

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(1)-イ	貧困状態にある子どもへの支援	施 策	①生活及び教育支援の充実
			施策の小項目名	○多様な学習支援
主な取組	子どもの学習・生活支援事業（子どもの健全育成事業）		対応する成果指標	こどもの居場所の利用者数
施策の方向	・ 地域住民等の参画を得て学習支援等の学校支援活動を実施する市町村に対する支援、低所得世帯の子どもに対する学習習慣の定着に向けた支援、多様な進学希望に対応した学習支援及びその親に対する養育支援等に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
町村の認定する準要保護児童等の世帯が生活保護に陥らないように防止するとともに、貧困の連鎖の防止を図るため、親に対する就労支援並びに養育支援や子どもに対する学習支援を実施する。	県	生活保護世帯を含む生活困窮世帯の子どもに対する学習支援、子ども及びその保護者に対する生活習慣・育成環境の改善等の支援		
		子どもの学習・生活支援事業（子どもの健全育成事業）支援児童・生徒数（累計）		
		90人	90人（180人）	90人（270人）
担当部課【連絡先】	生活福祉部保護・援護課	【 098-866-2428 】	関連URL	—

様式 1（主な取組）

2 取組の状況 (Do)						
(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名				子どもの学習・生活支援事業（生活困窮者自立支援事業（任意））		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
各省計上	委託	44,904	45,619	各省計上	委託	46,583
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画		
生活保護世帯を含む生活困窮世帯への学習支援を、17町村で実施する。				生活保護世帯を含む生活困窮世帯への学習支援を、17町村で実施する。		
活動指標名	子どもの学習・生活支援事業（子どもの健全育成事業）支援児童・生徒数（累計）		R7年度			進捗状況
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B	
	—	—	52人	90人	57.8%	大幅遅れ
活動概要 沖縄県が設置する福祉事務所管轄内の生活保護世帯を含む生活困窮世帯への学習支援は、17町村で実施し、52人を支援した。						

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
支援対象となる被保護世帯および困窮世帯からの支援申込が少なかった。しかしながら支援対象児童52人のうち、中学生3年生13人が高校に合格（合格率86%）し、貧困の連鎖防止に寄与した。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○町村職員や県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会等の関係機関に対して圏域会議等において事業について説明し、対象世帯に利用案内について協力を依頼する。 ○学習支援員専門員による訪問支援を行い、支援が必要な世帯等に事業の説明を行い利用を促す。	○関係機関に対して圏域会議等において事業について説明し、対象世帯に利用案内について協力を依頼し周知を行った。 ○他部署と協力し、情報発信に係るSNSへの動画投稿において、事業の情報発信を行い、周知広報を強化した。 ○学習支援員専門員による訪問支援を行い、事業の説明をし利用を促した。 ○地域の実情に応じ、オンライン学習等で広域の児童を対象とした学習支援の拡充を図った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 (改善余地の検証等)	利用の必要性を認識していない世帯や利用に消極的な世帯があるため、利用につながっていない。	② 連携の強化・改善	学習支援員専門員による訪問支援を行い、保護者に対し事業の効果（高校合格率が高い等）の説明を行い利用を促す。